



2025年5月13日

加藤化学株式会社

SDG's推進部

SBT 認定取得のお知らせ

加藤化学株式会社（本社：愛知県知多郡）（以下「当社」）は、2033年を目標年として設定した温室効果ガス排出削減目標が、パリ協定に定める「1.5°C目標」の水準と整合する科学的根拠に基づいたものであると認められ、国際的なイニシアティブである「SBTi (Science Based Targets initiative)」より SBT の認定を取得いたしました。

また、農産物原料などの土地利用で発生する温室効果ガス排出量を対象とした FLAG※排出量を含めた短期目標においても、SBT の認定を取得しました。

※FLAG：林業や農業等の土地集約型セクター (Forest, Land and Agriculture) での森林から農地への土地利用転換や土地利用に伴って発生する GHG 排出量

なお、国内製糖企業において、SBT 認定を取得したのは当社が初めてとなります。

1. SBTi の概要

SBTi とは、国連グローバル・コンパクト、GDP、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）により共同設立され、産業革命前からの気温上昇を 1.5°C未満に抑えるための科学的根拠に基づいた目標（1.5°C水準）の設定を企業に求める国際的なイニシアティブです。SBTi に基づく目標とは、パリ協定が求める水準と整合した温室効果ガス排出削減目標のことであり、今回認定を取得した短期目標は 5 年から 10 年先を見据えた目標値となります。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

2. 認定された温室効果ガス排出削減目標

- ・ Scope1, 2 : 2033 年度までに 55%削減（基準年 2023 年比 総量削減）
- ・ Scope3 : 2033 年度までに 33%削減（基準年 2023 年比 総量削減）
- ・ FLAG Scope1, 3 : 2033 年度までに FLAG 関連排出量を 40%削減（基準年 2023 年比 総量削減）

3. その他

当社は他に先駆けて総合排水処理施設の設立や、コージェネレーションシステムを採用し、省エネルギーを推進してきました。今後も温室効果ガスの削減に率先して取組、社会全体のカーボンニュートラルに貢献してまいります。

【お問い合わせ先】加藤化学株式会社 SDG's 推進部 TEL:0569-82-3311